

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	2.美術館一般管理費			
項	5.社会教育費	細事業名				
目	6.美術館費	担当課・係	美術館	(執行課: 美術館)		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	2,671	要 求									2,671
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/個性ある文化を創造し、継承するまちづくり/美術館を管理運営します。							
	【市立美術館施設の整備計画に関する業務】	施策体系コード	03-05-01-10-30			事業番号	12-1			
	館内施設を良好な状態に保ち、また、さらなる施設機能の充実を図るため、空調施設の修繕や、施設の老朽等に伴う修繕、また、防水、外壁等の調査等を行います。	総事業費	54,523千円				事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度			
			15,454	9,416	9,726	10,726	9,201			
		(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市立美術館の設置及び管理に関する条例 建築物における衛生的環境の確保に関する法律								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) ・市立美術館の一般管理業務 空調設備等の修理及び部品交換 ・ホール機器点検 ・ハイビジョンソフト変換業務	(事業の目的) ・美術館の恒常的な施設機能の維持 ・ホールの機能を良好な状態で維持 ・旧ハイビジョンソフトを活用する	(事業の効果) ・快適な施設利用が可能となり、来館者の利便につながる。 ・学校等の連携事業にも有効活用ができる。
(事業実施上の問題点) 館の性質上、機器に故障が発生してから修理するのではなく、事前の措置が重要なため、どの段階で部品等の交換整備を実施するのが時期の見極めが難しい。	(前年度からの見直し点) ・空調衛生設備の大規模改修は、財政的にも困難な状態であるため、定期的な保守点検に伴い部品交換等の最小限の修繕にとどめ美術館施設維持管理に努める。	(見積についての特記事項) ・機器の性能維持のための保守点検に努めているが、経年磨耗による部品の交換修理等が毎年発生している。 ・ホールの座席は固定席となっているため、利用人数が限られる。また、展示の関係上、利用内容にも制限出てくる。